

小児の便秘

最近小児の便秘異常を診察する事が多くなりました。便秘の子供さんが増えていきます。子供の便秘はそのうち治るだろうと放置している保護者も多く子供の便秘が悪化してしまうこともしばしばです。物心ついた時から便秘だと、子供はそれを普通と判断してしまい保護者に報告をしなくなります。最も気をつけたいのは症状を進行させる二重の悪循環。便が排泄されずに直腸にとどまると、どんどん水分が吸収され柔らかさが失われます。便意をもよおしても硬い大きな塊になった便を出すのは痛みや出血を伴います。子供は排便を我慢するようになりますます腸に便が溜ってしまいます。このような悪循環を断ち切り「痛くてつらい排便」を「楽しい排便」に概念を変えてあげられたら！と思います。

子供は離乳食を始める食事の変化や、オムツを外すためのトレーニング、小学校入学などをきっかけに便秘になりやすくなります。便秘が長引き、長い期間腸壁に便がこびりついて取れなくなってしまうものを宿便と言いますが、これは、頭痛、食欲不振、腹痛、生活習慣病、アレルギーなどの原因にもなっています。ですから早めの対処を必要とします。

便意の有無、オムツの有無、環境の変化、ストレスの有無、食べ物の好き嫌いや偏り、食事の時間、水分の摂り方、等々を問診して診断していきませんが、最近では食物アレルギーがあるために食事内容に偏りがあるケースも見受けられます。日常生活、緊張やストレス、運動量、内服中の薬、様々なことを加味し、必要な見直しを一緒にして行きましょう。そのうち治るだろうと放置しないで下さい。子供の頃からの排便習慣は大人になっても影響しています。子供の排便について今一度見直しをしてみても如何でしょう。気になる事がありませんでしたら私に相談して下さい。

院長 平田 孝浩

ひらた医院では内視鏡センターを併設しております。

癌の早期発見早期治療のため内視鏡検査は大変有効です。皆様の健康維持・増進のため、年に一度の検査をお勧めします。また、周囲の大切な方にも検査の必要性をお話頂き、健康の大切さを再確認して頂けたらと思います。

ひらた医院は医療を通じて社会に貢献致します。

【日曜診療】

6/28

【時間外の対応】

時間外電話は転送されます。緊急の際にはお電話下さい。出ない時は数分おいてかけ直して下さい。

命に関わる事態の際は返信を待たず、救急病院へ向かって下さい。

日	月	火	水	木	金	土
～ H27年 6月 ～						
31 診療	6/1	2	3	4 AM	5	6
7 休診	8	9	10	11 AM	12	13
14 休診	15	16	17	18 AM	19	20
21 休診	22	23	24	25 AM	26	27
28 診療	29	30	7/1	2 AM	3	4
5 休診	6	7	8	9 AM	10	11

- 今月のヘリカル CTは 6/24(火)10時～
- 胃・大腸の内視鏡検査を毎日行っています
- 7/1は開院記念日です。開院して14年目を迎えます。皆様に支えられ、ひらた医院があります。皆様のお役に立てるようこれからも精進して参ります。

☆☆健康の輪を広げる運動をしています☆☆

皆さんの周りの大切な方に健康の大切さ、健康管理の重要性をお話し下さい。

ひらた医院

胃腸科・肛門科・内科・外科

〒870-1143 大分市田尻 478

代表 ☎097-548-7616

診察予約専用

☎097-547-8813

内視鏡センター

☎097-576-7618

診療時間：9～18時

休診：日・祝・木曜午後

院長 平田 孝浩

医学博士

外科専門医／消化器外科認定医

平成14年7月1日 開院